

平成 28 年度 第 1 回沖縄県がん診療連携協議会普及啓発部会

【日 時】平成 28 年 4 月 26 日 (火) 15:00~17:00

【場 所】琉球大学医学部附属病院 3 階 がんセンター

【参加者】 6 名：長井 裕 (琉大病院産婦人科)、長野 宏昭 (県立中部病院)、
松野 和彦 (那覇市立病院)、山本 孝夫 (県立八重山病院)
大湾 盛治 (患者の立場の者)、増田 昌人 (琉大病院がんセンター)

【欠席者】 3 名：奥平 忠寛 (県立宮古病院)、又吉美奈子 (沖縄県教育庁)、
赤松 道成 (北部地域医師会病院)

【陪席者】 1 名：井上 亜紀 (琉大病院がんセンター)

【報告事項】

1. 平成 27 年度第 3 回沖縄県がん診療連携協議会普及啓発部会議事要旨

資料 1 に基づき、平成 27 年度第 3 回沖縄県がん診療連携協議会普及啓発部会議事要旨が承認された。長井部会長より、【施策 9】企業へのアンケート調査は、「がん対策基本法」の改正で目指している「安心して働ける社会」に向けて施策を進めてはどうかとの提案があり了承を得た。

2. 【施策 2】がん検診啓発活動(ポスターコンテスト)の企画・牛乳パック広告(宮平乳業)について

資料 2 に基づき、長井部会長より、今年度も無償で(株)宮平乳業社の牛乳パックの広告欄に、がん検診ポスターコンテストの受賞作品(最優秀賞)を掲載して頂くことになったとの報告があった。事務方より、4 月初旬からこのデザインの牛乳パックが小売市場に出回っているとの報告があった。長井部会長より、店頭での陳列棚を多く占める低価格牛乳への広告を検討いただけないかとの提案があり、先方に要望してみることが了承された。

3. 【施策 4】学校教育機関または PTA を媒体としたがん啓発活動

資料 3 に基づき、長井部会長より報告があり、協議がなされた。

①養護教諭 5 年 10 年経験者研修 {平成 28 年 8 月 3 日(水)}

講師については昨年と同様、がんセンター長の増田委員と琉大病院骨髄センター長の百名先生を講師として、「がんの総論」、及び「小児がんについて」のテーマで、養護教諭 5 年経験者研修会を行うことが承認された。

②中学校・高等学校における「がんの教育」研究授業 {平成 28 年 9 月~12 月}

文部科学省、厚生労働省から、「学校におけるがん教育への協力について」の事務連絡があり、「がん教育教材」及び「外部講師を用いたがん教育ガイドライン」を作成したので、教育委員会からの要請に応じ、がん教育の推進への協力依頼があったことが周知された。沖縄市立宮里中学校では 11 月 16 日(水)予定、沖縄県立名護高等学校では 11 月下旬~12 月初旬予定であり、講師派遣の依頼があれば教育庁と調整して進めて行くことが承認された。

4. 平成 27 年度の事業計画の評価(最終)について

資料 4 に基づき、長井部会長より、【施策 2】ポスターコンテスト、【施策 4】学校教育者向け研修会、【施策 7】ラジオ特別番組、は 10 点とし、【施策 1】メディアセミナー、【施策 3】学校 PTA 向け講演会、【施策 10】企業へのアンケート及び講演会、は未完了のため減点とした。【施策 8】一般向け講演者リストの更新及び公開、【施策 9】がん種毎担当医リスト作成および公開は、若干の修正を行い HP へアップしての評価も検討するので、7 点とした。【施策 5】指導・生徒を対象とした「がん教育」における講演会は、次年度研究授業実施への準備を整

えたので5点とした。

5. その他

(1) がん対策基本法改正案へのパブリックコメントの募集について

増田委員より、「国会がん患者と家族の会」において、「がん対策基本法改正案骨子」をとりまとめ、4/22～5/6までパブリックコメントを募集しているとの周知があった。

(2) ハローワーク 就労支援ナビゲーターの設置について

増田委員より、がん患者など長期療養中の人の就業支援に向け、琉球大学医学部付属病院と那覇公共職業安定所は、那覇公共職業安定所で長期療養者就職支援事業の実施協定を締結したとの周知があった。協定締結によりハローワーク那覇は専門の相談員「就職支援ナビゲーター」の相談窓口を設置し、長期の治療が必要な患者の就職支援に向け、相談に応じる。

【協議事項】

1. 平成28年度の部会委員、部会長、部会委員の選定について

資料5に基づき、事務局の増田委員より部会委員の説明があり、部会長には前年度に引き続き、長井部会長にお願いすることになり、副部会長は、那覇市立病院の松野委員と県立中部病院の長野委員に依頼することが了承された。

2. 平成28年度の行動計画について

資料6に基づき、事務局の増田委員より、近年、事業の増加により負担感が増えたので、施策を絞り込むことが了承された。長井部会長より、【アウトカム目標1】と【アウトカム目標4】を統合して、シンプルな表現にしてはどうかとの提案があり、了承された。また、各施策は、今後部会で検討していくことが了承された。

【施策1】メディアセミナーは当面休止、増田委員のマスコミへのレクチャーは年4回実施、うちなーがんじゅうネットの有効的な活用と周知。報道回数の記載は削除。

【施策2】ポスターコンテストは例年通り実施。スーパーなどへの巡回ポスター展示会やラジオ番組での広報などを検討。

【施策3】 【施策4】 【施策5】 学校教職員、PTAへのがん啓発活動としての研修会の実施、新たに生徒へのがん教育研究授業の実施(担当教職員への事前レクチャーの検討や既存資料を用いたスライド作成など)。PTA向けの研修は、受け取る側も多種多様であり難しい面もあるが、例年通り関係団体へ依頼。生徒への授業は、授業を受ける生徒自身に「問いかけ、考えてもらう」といったシンプルな内容を検討。

【施策6】 がん啓発ラジオ番組は例年通り実施(ポスター展示会の開催地の募集の案内、協議会のラジオCMの制作放送)。施策1と施策6の合体を検討し、がん検診の受診率向上としてまとめることを検討。

【施策7】 一般向け講演者リストの更新。HPの記載内容のシンプル化、部会委員の先生の簡易版リストの掲載を検討

【施策8】 がん種別の担当医リストの更新。セカンドオピニオンリストとの統合、一般の方にもわかりやすい表記などを検討。

【施策9】 企業向けのアンケート調査は、県がん対策班の「がん患者の就労支援」に向けての事業内容を確認し、部会で検討し協力したい旨を相談、アンケート内容の検討。

3. 平成 28 年度の予算について

資料 7-1, 7-2 に基づき、経費内訳の確認が行われ、昨年度と同様に、【施策 2】がん検診啓発ポスターコンテストでのポスター印刷のように各拠点病院での経費分担、【施策 6】協議会のラジオ CM の制作放送)を検討するなど、協議の上、予算案が了承された。

4. その他

参考資料に基づき、事務方より、知念高校の平成 27 年度発行の生徒作品集の中に、ポスターコンテスト最優秀賞の玉城亜門さんの作品(宮平乳業牛乳パック広告)の掲載があり、学校への取り組みも、部会事業が周知されたことが報告された。

5. 次回以降の普及啓発部会 開催日について

(1)次回、第 2 回 普及啓発部会 開催日について

第 1 候補日 : 7 月 19 日(火)15:00～

第 2 候補日 : 7 月 26 日(火)15:00～

(2)次回、第 3 回 普及啓発部会 開催日について 【ポスターコンテスト：予備審査】

第 1 候補日 : 10 月 25 日(火)15:00～

第 2 候補日 : 11 月 1 日(火) 16:00～

(3)次回、第 4 回 普及啓発部会 開催日について

第 1 候補日 : 11 月 29 日(火)15:00～

第 2 候補日 : 12 月 6 日(火) 16:00～